

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 白石 正
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 太田 尚志

TEL 03-6865-3002

三菱UFJリース インドネシアのオートリース事業を本格化

三菱UFJリースは、インドネシアの大手自動車レンタル会社 PT. Takari Sumber Mulia（以下 TSM 社）と共同でオートリース事業を開始し、同国におけるオートリース事業の規模を拡大しサービスの一層の充実を図ることとしましたのでお知らせいたします。

インドネシアは、世界4位となる2億4000万人を超える人口を有していることに加えて、若年層に厚みのある人口構成となっていることから、アセアン諸国の中核的位置付けとして、今後高い経済成長が見込まれています。インドネシアは日本との関係も深く、製造業を中心に多くの日系企業が進出しており、当社は1995年に現地法人を設立して以来、約20年に亘り一貫して同国に進出する日系企業に対する様々なサービス提供に加えて、工作機械や建設機械、その他の有価物件の設備投資を行う現地企業への幅広い商品サービスのご提供を行っております。

今般、当社は、経済の発展に伴い自動車普及が進む有望な市場であるインドネシアにおいて、30年以上の業歴を有する大手自動車レンタル会社 TSM 社と合併会社を設立し、オートリース事業を強化・推進していくことといたしました。新会社への当社の出資持分比率は75%を予定しており、当社の連結子会社としてグループ一体経営を行ってまいります。パートナー企業である TSM 社の持つサービス機能および現地ネットワークを活用しながら、日系オートリース会社トップクラスとなるフリートラインナップにて、同国において質の高いオートリースサービスをご提供してまいります。

<新会社の概要（予定）>

商 号 : PT. Takari Kokoh Sejahtera

本 社 所 在 地 : インドネシア共和国 ジャカルタ市

事 業 内 容 : 自動車のオペレーティングリース、ファイナンスリース

株 主 : 三菱UFJリース（75%）、PT. Takari Sumber Mulia（25%）

三菱UFJリースは、海外事業を重点戦略の一つと位置付け、日本国内において長年に亘り蓄積してきたノウハウやネットワークを海外でも活用するべく、積極的に事業展開を行っております。オートリース事業については、1990年代のタイでの取扱開始を皮切りに、2008年にはトルコ国内最大のオートリース会社に資本参加するなど、自動車市場の成長著しい地域での取り組みを推進しています。

今後も、海外でビジネスを展開するお客様の事業パートナーとして、アセットの保有や管理のみならず、運用や保守、オペレーション、更には資本参加に至るまで、国ごとに異なる事業環境に適応した日本国内同様の質の高いサービスをグローバルベースでお届けし、お客様の幅広い経営資源調達ニーズをサポートしてまいります。

以上